

令和4年度執行目標（達成状況） 上下水道部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画等	R4年度 実績値	R4年度 目標値
上下水道部	水道業務課	1	水道事業広域化・広域連携の検討	京都府南部圏域（1府8市7町1村）における水道事業広域化・広域連携について研究する。 【京都府南部圏域構成事業者】 京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、府営水道	概ね達成	水道事業管理者会議及び京都府水道事業広域的連携等推進協議会幹事に参画し、府営水道エリア及び自己水エリア別に、長期的な視点での課題を関係自治体と共有した。また、京田辺市及び精華町と足並みを揃えて学研地域の現状を積極的に発信した。				
上下水道部	水道業務課	2	相楽郡指定給水装置工事事業者研修会の開催	令和5年度から予定される指定給水装置工事事業者の指定更新に向けて、相楽郡（精華町、和束町、笠置町、南山城村）と共同で指定給水装置工事事業者研修会をWEBで開催する。	概ね達成	水道材料メーカーの協力で、8月26日に相楽郡指定給水装置工事事業者研修会をWEBで開催した。	開催回数 (回数)		1	1
上下水道部	水道工務課	1	布設水道管の更新整備	経年水道管の耐震管への更新を進めていく。	概ね達成	単独工事においては、概ね予定どおり完了ができた。関連事業のある工事については、各事業との工程調整により工事着手ができず繰越となった工事もあったが、今後、これら繰越工事を着実に完了させるとともに、引き続き経年水道管の耐震化への更新を図る。	工事施工延長 (m)		2,270	2,950
上下水道部	水道工務課	2	加茂地区基本計画策定	加茂地区における上水道の安定供給を図るため、将来的に整備計画を進めるための基本計画の策定及び管路耐震化・更新計画を策定する。	優秀に達成 (困難事項・成果大等)	加茂地区の水道施設の老朽化や将来の水需要を鑑み、施設の統廃合によりダウンサイジングを図るなど、安定した施設の運営や給水事業を行うために新たな基本計画を策定した。特に、新南加茂配水池の築造箇所選定にあたり、府営水道供給地区内に計画することにより、観音寺浄水場の自己水区域を拡大し、供給単価の削減や災害時に府営水との融通を図り、災害に強い水道などの経営基盤の強化を図ることができる。今後、基本設計、詳細設計を整備し事業着手に移行する必要がある。また、木津東地区の開発者と連携を図り用地取得の必要がある。				
上下水道部	下水道課	1	汚水処理施設の概成	公共下水道は、生活環境の改善や公共水域の水質保全のため早期の整備が求められている。また、整備については地理的・社会的条件に応じた費用対効果を検証し効率的な執行を図る。	一部未達成・成果小	面整備工事を木津地区で2件、山城地区で1件、マンホールポンプを1件整備したことにより、木津地区で2.0ha、山城地区で2.3ha、計4.3haの普及拡大が図れた。しかし、木津地区において関係機関との調整に遅れが生じたことにより、2件の繰越しが発生した。今後は、更なる普及拡大に取り組み、未復旧事業の終結に向け課題地区の整理を行う。	普及面積 (ha)	公共下水道事業計画	4.3	10.3
上下水道部	下水道課	2	ストックマネジメント計画の運用	木津川市下水道ストックマネジメント計画及び木津川市国土強靱化地域計画に基づき、計画的かつ効率的な維持管理を行い、更新費用の低減や平準化を図ると共に、災害時に下水道機能を確保するため終末処理場等の耐震化を図る。	概ね達成	加茂浄化センターにおいて、令和3年、4年度の2カ年で行っていた電気設備工事は完了した。令和4年度でも、債務負担行為による実施予定部分にて国からの追加配分を受け、次年度執行予定であった費用を前倒しで行い事業の推進を図り、繰越事業として令和5年度完了予定である。	業務数 (件)	木津川市下水道ストックマネジメント計画	3	4
上下水道部	下水道課	3	木津川市公共下水道事業の経営基盤強化	高度化・多様化する業務や市民ニーズに的確・迅速に対応できるよう柔軟な組織体制の確立と効率的な運営を行うため、上下水道部の組織統合を行い、関連システムの統合や事務の共有等を図り効率的かつ経済的な経営の実現を目指す。	概ね達成	組織体制の確立に向けた部内協議等を進め、必要な例規整備、執務室等の環境整備、部内の使用システム等の調整を行い、上下水道部組織統合実施に取り組んだ。				